

令和元年度裾野市一般会計決算の概要

歳入決算額	21,533,870千円	（対前年度比 2.9%	616,699千円）
歳出決算額	20,934,028千円	（対前年度比 3.4%	689,772千円）
歳入歳出差引額	599,842千円		
翌年度へ繰り越すべき財源	247,734千円		
実質収支額	352,108千円	（うち財政調整基金繰入れ180,000千円）	

歳入・歳出の特徴

○歳入決算額は、対前年比 2.9%、616,699千円の増となった。

主な増額：幼保無償化による子ども・子育て支援臨時交付金の増により地方特例交付金が141,503千円の増、区画整理事業費等の増により国庫支出金が219,756千円の増、企業立地促進事業費補助金等の増により県支出金が143,152千円の増、市税減等による財政調整基金繰入金が155,287千円の増、新火葬施設整備事業費等の増により市債が860,700千円の増となった。

主な減額：自動車関連企業の従業員数の減少等により法人市民税が459,458千円の減、普通交付税の不交付団体となったこと等により地方交付税が78,508千円の減となった。

○歳出決算額は、対前年比 3.4%、689,772千円の増、執行率は90.4%となった。

主な増額：衛生費が新火葬施設整備事業費等の増により435,831千円の増、教育費が小学校・中学校普通教室エアコン設置事業等により374,147千円の増となった。

主な減額：民生費が公立保育園費用の予算計上方法変更等により344,893千円の減、消防費が富士山南東消防組合負担金等の減により107,268千円の減、諸支出金が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立金等の減により84,516千円の減となった。

歳入の主な項目

（単位：千円、%）

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)	備 考
市 税	10,431,134	10,893,336	△ 462,202	△ 4.2	
個人市民税	3,237,767	3,229,531	8,236	0.3	
法人市民税	1,169,468	1,628,926	△ 459,458	△ 28.2	
固定資産税(交付金含)	5,121,355	5,145,764	△ 24,409	△ 0.5	
軽自動車税	143,534	135,341	8,193	6.1	
市たばこ税	345,497	344,252	1,245	0.4	
都市計画税	413,513	409,522	3,991	1.0	充当状況は主要事務 事業調書附表5
地方譲与税	184,592	178,763	5,829	3.3	
地方消費税交付金	1,025,324	1,104,251	△ 78,927	△ 7.1	
地方特例交付金	191,379	49,876	141,503	大幅増	
地方交付税	66,701	145,209	△ 78,508	△ 54.1	
国庫支出金	2,897,018	2,677,262	219,756	8.2	
県支出金	1,115,925	972,773	143,152	14.7	
繰入金	1,379,443	1,045,890	333,553	31.9	
都市施設建設基金繰入金	342,000	340,000	2,000	0.6	
財政調整基金繰入金	754,863	599,576	155,287	25.9	
繰越金	392,915	346,393	46,522	13.4	
諸収入	859,824	942,206	△ 82,382	△ 8.7	
市 債	2,256,600	1,395,900	860,700	61.7	

歳出の主な項目

□ 款別経費の特色

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)	主な増減理由
議会費	183,556	188,259	△ 4,703	△ 2.5	議員定数減による人件費の減など
総務費	2,190,693	2,141,686	49,007	2.3	固定資産評価関連事業費の増など
民生費	5,523,573	5,868,466	△ 344,893	△ 5.9	予算計上方法の変更による減など
衛生費	2,699,095	2,263,264	435,831	19.3	新火葬施設整備事業費の増など
労働費	443,125	517,024	△ 73,899	△ 14.3	勤労者住宅建設資金貸付金の減など
農林水産業費	286,337	315,066	△ 28,729	△ 9.1	林地地番図作成事業費の減など
商工費	439,666	239,316	200,350	83.7	企業立地促進事業費の増など
土木費	3,129,402	3,074,561	54,841	1.8	平松深良線街路事業費の増など
消防費	740,981	848,249	△ 107,268	△ 12.6	富士山南東消防組合負担金の減など
教育費	3,093,128	2,718,981	374,147	13.8	小・中学校普通教室エアコン設置事業費の増など
災害復旧費	73,796	0	73,796	皆増	台風19号による河川復旧費の増など
公債費	2,126,668	1,980,860	145,808	7.4	元利償還金の増
諸支出金	4,008	88,524	△ 84,516	△ 95.5	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金への積立金の減など

□ 性質別経費の特色

(単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)	主な増減理由
物件費	3,836,931	3,802,851	34,080	0.9	賃金の減、ふるさと納税事業費の増など
維持補修費	162,773	140,924	21,849	15.5	道路橋梁費の増など
扶助費	3,341,631	3,555,532	△ 213,901	△ 6.0	予算計上方法の変更による減など
補助費等	2,631,257	2,168,173	463,084	21.4	新火葬施設整備事業費の増など
普通建設事業費	3,899,040	3,537,010	362,030	10.2	
うち補助分	1,569,300	1,273,851	295,449	23.2	土地区画整理事業費の増など
うち単独分	2,285,434	2,205,053	80,381	3.6	小・中学校普通教室エアコン設置事業費の増など
積立金	7,807	110,480	△ 102,673	△ 92.9	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金への積立金の減など

□ 各種会計決算総括表

(単位：千円)

	歳入	歳出	歳入歳出差引額	実質収支額	備 考
一般会計	21,533,870	20,934,028	599,842	352,108	
特別会計	9,166,562	8,780,203	386,359	386,359	
国民健康保険	5,075,301	4,778,046	297,255	297,255	
後期高齢者医療	560,886	554,683	6,203	6,203	
介護保険	3,431,611	3,352,170	79,441	79,441	
土地取得	225	224	1	1	
十里木高原簡易水道	49,852	49,852	0	0	
墓地事業	48,687	45,228	3,459	3,459	
合 計	30,700,432	29,714,231	986,201	738,467	

		決算額		決算額		
水道事業会計	収益的	収入	971,620	下水道事業会計	収入	763,890
		支出	678,119		支出	748,768
	資本的	収入	24,076		収入	561,533
		支出	643,744		支出	730,685

(水道事業)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんした

(下水道事業)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんした

地方債及び基金現在高

	令和元年度	平成30年度	増減額	備 考	元年度 市民1人あたり
地方債	19,205,843	18,913,681	292,162		374,040 円
基金	6,785,434	7,844,303	△ 1,058,869		132,149 円
うち財政調整基金	4,056,504	4,530,736	△ 474,232		79,002 円
うち都市施設建設基金	1,384,620	1,724,619	△ 339,999		26,966 円

令和2年3月31日現在 住民基本台帳人口

51,347 人

令和元年度裾野市特別会計決算の概要

◆ 国民健康保険特別会計

歳入決算額	5,075,301千円	(対前年度比)	△1.7%	△86,718千円)
歳出決算額	4,778,046千円	(対前年度比)	△0.3%	△16,055千円)
歳出執行率	94.7%			

歳入の主な項目

(単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
国保税	1,093,543	1,137,136	△ 43,593	△ 3.8
国庫支出金	1,210	0	1,210	皆増
療養給付費等交付金	0	0	0	0.0
県支出金	3,267,988	3,241,695	26,293	0.8
繰入金	302,155	332,309	△ 30,154	△ 9.1
繰越金	367,919	438,225	△ 70,306	△ 16.0

歳出の主な項目

(単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
保険給付費	3,174,942	3,153,329	21,613	0.7
国民健康保険事業納付金	1,361,331	1,325,501	35,830	2.7
保健事業費	49,222	52,546	△ 3,324	△ 6.3
基金積立金	100,635	100,670	△ 35	△ 0.1
諸支出金	37,347	103,611	△ 66,264	△ 64.0

◆ 後期高齢者医療事業特別会計

歳入決算額	560,886千円	(対前年度比)	3.7%	19,928千円)
歳出決算額	554,683千円	(対前年度比)	3.3%	17,917千円)
歳出執行率	99.9%			

歳入の主な項目

(単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
保険料	480,178	459,974	20,204	4.4
繰入金	74,144	73,457	687	0.9

歳出の主な項目

(単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
広域連合納付金	552,906	536,077	16,829	3.1

◆ 介護保険特別会計

歳入決算額 3,431,611千円 (対前年度比 2.3% 77,667千円)
 歳出決算額 3,352,170千円 (対前年度比 4.0% 129,674千円)
 歳出執行率 96.4%

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
保険料	858,032	855,630	2,402	0.3
国庫支出金	612,852	612,711	141	0.0
支払基金交付金	825,054	787,495	37,559	4.8
県支出金	450,917	446,242	4,675	1.0
繰入金	552,155	509,072	43,083	8.5
一般会計繰入金	525,938	498,122	27,816	5.6

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
総務費	101,431	99,411	2,020	2.0
保険給付費	2,957,457	2,803,731	153,726	5.5
地域支援事業費	164,150	165,653	△ 1,503	△ 0.9

◆ 土地取得特別会計

歳入決算額 225千円 (対前年度比 49.0% 74千円)
 歳出決算額 224千円 (対前年度比 49.3% 74千円)
 歳出執行率 99.1%

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
財産収入	224	150	74	49.3

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
用地取得費	224	150	74	49.3

◆ 十里木高原簡易水道特別会計

歳入決算額 49,852千円 (対前年度比 8.4% 3,854千円)
 歳出決算額 49,852千円 (対前年度比 8.4% 3,855千円)
 歳出執行率 82.5%

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
使用料	22,734	30,428	△ 7694	△ 25.3
繰入金	16,513	15,349	1,164	7.6

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
水道管理費	47,498	43,642	3,856	8.8

◆ 墓地事業特別会計

歳入決算額 48,687千円 (対前年度比 6.2% 2,825千円)
 歳出決算額 45,228千円 (対前年度比 4.7% 2,039千円)
 歳出執行率 92.4%

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
事業収入	11,717	22,188	△ 10,471	△ 47.2
繰入金	34,276	20,617	13,659	66.3
市債	0	0	0	0.0

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
墓地事業費	7,115	4,971	2,144	43.1
公債費	38,113	38,217	△ 104	△ 0.3

令和元年度裾野市公営企業会計決算の概要

◆ 水道事業会計

予算執行状況（決算書・税込み）

収入決算額 995,696千円（対前年比 △3.8% △39,546千円）
 支出決算額 1,321,863千円（対前年比 △14.2% △218,288千円）

財政状況（決算書・税抜き）

（単位：千円）

区分	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率（%）
収益的収支				
総収益	909,082	929,028	△19,946	△2.2
総費用	639,945	681,774	△41,829	△6.1
当年度純利益	269,137	247,254	21,883	8.9
資本的収支				
総収入	22,356	43,573	△21,217	△48.7
総支出	621,477	795,294	△173,817	△21.9
収支差額	△599,121	△751,721	—	—

○収支差額の不足額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填。

◆ 下水道事業会計

予算執行状況（決算書・税込み）

収入決算額 1,325,423千円（対前年比 0.6% 7,500千円）
 支出決算額 1,479,453千円（対前年比 1.6% 23,487千円）

財政状況（決算書・税抜き）

（単位：千円）

区分	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率（%）
収益的収支				
総収益	748,118	746,378	1,740	0.2
総費用	730,558	724,087	6,471	0.9
当年度純利益	17,560	22,291	△4,731	△21.2
資本的収支				
総収入	561,533	556,561	4,972	0.9
総支出	701,031	693,739	7,292	1.1
収支差額	△139,498	△137,178	—	—

○収支差額の不足額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填。